

日頃より保護者の皆様にはご理解とご協力をいただきありがとうございます。
新年度がスタートし、新入生を迎え早4か月が経とうとしております。1年生もすっかり学校に慣れ、積極的に同級生や他学年の先輩たちと関わる姿が見られるようになりました。

先月、秋田県教育委員会から指導主事による学校訪問があり、全学年の授業参観が行われました。来校した2名の指導主事からの感想をご紹介します。

- ・全学年ともに、生徒がさわやかな整容と表情で、学習に取り組んでいる姿が見られた。
- ・教室内がきれいで学習環境が良かった。廊下もきちんとしていた。
- ・ICTの活用がされた授業が多く、教員の自作プリントの工夫がされていた。
- ・本時の到達目標をしっかりと提示されていて組織的に行われている様子が見えた。
- ・起立させて答えさせている先生がいて、普段からの様子が想像できた。
- ・生徒への問いかけ、答えさせる場面の設定が工夫されており、うまく展開されていた。
- ・日常に関する話題設定から主体的に取り組む課題とし関心をもたせる工夫があった。
- ・到達目標の今、何をしているところか、マグネットの矢印で示していた先生がいたり、何がポイントかをマグネットを自作して提示している先生がいた。
- ・立たせて移動させ、生徒が立って対話しながらの生徒の活動がある場面を設定している先生がいた。

以上のように、良い評価をいただきました。

私たち教員の勤務時間のほとんどは授業です。その授業を、教員同士が切磋琢磨して、授業を良くしていくことが、生徒の学びを深める根本となるだろうと思います。第1回互観授業週間（6/9～6/27）を行い、2学期には第2回目の互換授業週間（11/10～28）、校内授業研究会（11/10）を予定しています。本校では授業を大切に、生徒が伸びていく工夫をし、日々授業改善に向けて取り組んでいます。

今月の柏の様子です。7月18日(金)



明日からの夏休み

2学期に向けてリフレッシュしたり、勉強や部活動等の学業において、様々な力を蓄えたり、3年生は進路に向けて試験対策や準備をしたりなど有意義な休業期間としてもらいたいです。